



奄美市立住用中学校

絆

『学び』で可能性の扉を開く住用中

令和7年度

学校だより No.11

令和8年2月26日

「座右の銘」は、人生の道しるべ

校長 中尾 奨

2月の全校朝会で生徒に向けて「座右の銘」の話をしました。これは、公立高校受験が間近に迫ってきて入学試験の際に面接があるため、その対策に役立つ意味もありました。今年度は、全校朝会で『『ことば』の力』シリーズとして、5月に Part-I として「言霊（ことだま）」「引き寄せの法則・思い込みの法則」、11月に Part-II として「ひとつのことば」「ふわふわことば・ちくちくことば」、そして今月、Part-III として「座右の銘」を全3回シリーズとして生徒たちに話をしました。

改めて、「座右の銘とは」を調べてみると、「あなたが人生を歩む上で大切にしている言葉や自分の戒めとして心に留めている言葉のこと」であり、「四字熟語、慣用句やことわざ、偉人や有名人の名言から選ばれることが多い。あなたの生き方や人生の道しるべとなる言葉。努力の方向性を示したり、苦しい時の心の支えになる言葉」とありました。

座右の銘を持つことのメリット……①指針となる。

②自己理解を深める。③自分の行動が明確になる。

④コミュニケーションに活用できる。

座右の銘を選ぶ際のポイント……①自分の心に響く言葉を選ぶ。②自分を分析する。③自分の経験と結びつける。

有名な語句として、「不撓不屈、一意専心、初志貫徹、有言実行、雲外蒼天、継続は力なり、意志あるところに道は開ける」などの28語を紹介しました。四字熟語については、すでに生徒たちは住用小・中学校合同運動会のスローガンで使っているので、再確認の復習となりました。ちなみに、令和6年度の合同運動会は「獅子搏兔(ししはくと)」[意味:どんな時も手を抜かず、全力を尽くすこと]、令和7年度は「勦力協心(りくりよくきょうしん)」[意味:お互いに心を1つにして協力し合うこと]を選んでいました。

今回の話のまとめとして、「座右の銘は、**自分の心に響いた言葉**を見つけて選ぶことが大事である。毎日有意義に過ごして、**理想とする自分に近づくための指針**とするための言葉として、**あなたの生き方や人生の道しるべ**としましょう!!」と締めくくりました。

## 奄美を心の支えに



2月2日(月)に、住用小学校の内山義朗教諭が住用小学校・住用中学校の全児童・生徒を対象に道徳の授業を行いました。

授業名を「将来への憧れ～未来へ向けて逞しく生きよう～」と題して、島の文化を背景にして、島を離れても誇りをもって世界で活躍できることを感じてもらいたい、という内山先生の思いが伝わってくる授業となりました。途中、サプライズゲストとして唄者の平田まりなさんが大島紬に身を包んで登場し、シマ唄を披露して下さったことも、生徒たちにとっては印象深い授業となりました。

生徒は「たくさんのシマ唄に触れることができました」「奄美出身だということを堂々と言えるようになりたい」と感想を書いていました。

地域の文化を直に体験し、素晴らしさに触れた生徒たちは、将来奄美で育った誇りを抱いて、明るい未来を築く人生を歩めることと信じます。

## サッカーボール寄贈



1月30日(金)に、明治安田生命保険相互会社奄美大島営業室の営業室長小林智男様とリクルート担当大江ひろみ様が来校し、サッカーボールの寄贈をしていただきました。

今回は明治安田生命と鹿児島県学校生協の協賛でこどもの健全育成に資する地域・社会貢献活動の一環として贈られたものです。

感謝の気持ちを生徒たちには健康づくりにつなげていってほしいと思います。

## 入学説明会



2月4日(水)に住用小学校6年生の児童と保護者を迎えて入学説明会を行いました。

児童は緊張しながらもこやかに、理科の体験授業を受け、その後図書室に移動して住用中学校の学校教育や日常生活、中学校の学習、自転車通学等について説明を受けました。

4月から始まる中学校生活のイメージが具体的に前向きなものになるようにお伝えしました。新入生の皆さんには、希望をもって住用中学校に入学してもらいたいと期待しています。

## メディアの適正利用講演会



2月6日(金)にオーシャンプロードバンド株式会社の専務取締役の正寿江利様を講師に迎えて「メディアの適正利用講演会」を行いました。

正様は奄美出身で長く奄美市でインターネット接続に関わるお仕事をされている方です。近年は自身の経験から地元の子もたちにメディア利用に関して警鐘を鳴らしたいとの思いがありメディアの適正利用講演会に熱心に取り組まれており、今回は住用中でお話をしてくださいました。

正様はプレゼンテーションソフトを活用して多くの資料を基に生徒に分かりやすく伝えてくださいました。

「プライバシーを守ることが難しいこと」「意図が正確に伝わりにくいこと」「長く将来に影響が及ぶこと」「依存症で時間や健康を失って後で後悔すること」などの危険性について、生徒にとっても身近な例を聞き、生徒たちは真剣に考えている様子が見られました。

講演会の後、生徒を代表して新納華穂さんがお礼の言葉の中で「しっかりと自己コントロールしながら適正な利用に努めていきたい」と述べていました。

折に触れて思い出し、今後も賢く便利にメディア機器を使いこなしてほしいと思います。

## 校内ビブリオバトル



2月14日(土)に、校内ビブリオバトルを行いました。ビブリオバトルとは自分が選んだ本を、いかに聞いている人に読みたくなるように紹介できるかを競う読書活動です。

お勧めしたい本の題名やあらすじ、お勧めするポイント、心に響く一節など「どうしたら私の好きな本を聞く人にアピールできるだろう」と考えて準備してきたことがよく分かりました。

投票の結果、チャンプ本は新納莉穂さんが紹介した「こんなに面白い日本の神話」という本になりました。これからも読書の楽しさを味わってもらいたいと思います。

## しいたけ菌駒打ち体験



2月14日(土)に、大島支庁林務水産課の技術専門員の穂山様、田中様と大和村のしいたけ農家の森穂積様を講師にお招きし、森林環境教育推進事業「しいたけ駒打ち」体験を行いました。

前半の講話で菌類の成長の様子を座学で学び、後半の菌駒を打つ体験では安全性を確保しながら、効率よく打ち込むことができました。

今回の学習には市中学校の中村さんと先生方、地域の方も参加してください、一層楽しく活動が充実しました。

早ければ今年の12月にも収穫が期待されます。生徒たちは今から楽しみにしています。

## 3月・4月の主な行事

- 3/4(水) 公立高校入試(～3/5)
- 3/11(水) 第77回卒業証書授与式
- 3/12(木) 鹿児島県公立高校入試合合格発表
- 3/25(水) 修了式、離任式
- 3/26(木) 春休み(～4/7)
- (4月以降は現在の予定で変更の可能性があります。)
- 4/8(水) 新任式、始業式
- 4/9(木) 入学式
- 4/13(月) 避難訓練
- 4/14(火) 家庭訪問(役勝)
- 4/15(水) NRT(～4/16)
- 4/16(木) 家庭訪問(西仲間)
- 4/17(金) 運動会地域PTA打合せ会(18:00～)
- 4/22(水) PTA総会・学級PTA